

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2022年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	東邦プロジェクトC		
担当者(Instructors)	谷口 正博	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	4	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

本授業ではプロジェクト型授業として、地域イベント活動と中心となるメディアコンテンツ制作を、外部の人材、組織との連携・共同作業によって実施します。産学連携、高大連携など、実践的な活動と経験を通して各種分野の学習を行います。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	調査研究、実制作を伴う演習形式。 既存イベント現場のフィールドワーク、グループワークによる調査、制作を行います。 決められた曜日時間以外、学外での活動が発生する可能性があります。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	学びのポイント、取組姿勢、目的と概要を確認。各自の自己紹介。	<input type="checkbox"/>
第2回	事例収集と分析	記録情報を参照し、先行類似事例の情報収集と分析	<input type="checkbox"/>
第3回	テーマ設定、発想法	先行類似事例の分析から魅力を判別し、柔軟なアイデア展開について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第4回	テーマに関するディスカッション	メンバー間でのアイデア競合	<input type="checkbox"/>
第5回	テーマの仮設定 フィールドワーク準備	テーマプレゼンテーション テーマに沿ったフィールドワークのための日程調整	<input type="checkbox"/>
第6回	フィールドワーク①	既存企画の事例調査 インタビュー等の調査準備	<input type="checkbox"/>
第7回	フィールドワーク②	既存企画の見学調査 インタビュー等の調査準備	<input type="checkbox"/>
第8回	フィールドワーク③	既存企画の記録調査 他者、他機関による記録、報告の調査	<input type="checkbox"/>
第9回	アポイントメントの獲得	フィールドワークの結果、調査対象を定め、より詳細なインタビューを実施	<input type="checkbox"/>
第10回	フィールドワーク成果の編集 記録コンテンツ制作①	フィールドワークの結果、調査対象を定め、インタビューを含む記録情報を編集	<input type="checkbox"/>
第11回	フィールドワーク成果の編集 記録コンテンツ制作②	映像、冊子、ポスター等の記録コンテンツ制作	<input type="checkbox"/>
第12回	中間報告会	フィールドワーク成果についてプレゼンテーション 記録コンテンツの発表	<input type="checkbox"/>
第13回	グループワーク：プロジェクト課題構想	本授業の成果となるプロジェクト課題について、グループワークにより企画設定	<input type="checkbox"/>
第14回	グループワーク：プロジェクト課題構想	本授業の成果となるプロジェクト課題について、グループワークにより企画書、企画資料作成	<input type="checkbox"/>
第15回	グループワーク：プロジェクト課題構想	本授業の成果となるプロジェクト課題について、グループワークにより企画書、企画資料作成	<input type="checkbox"/>
第16回	グループワーク：プロジェクト課題決定	プロジェクト課題プレゼンテーション グループワークにより企画発表	<input type="checkbox"/>
第17回	グループワーク：プロジェクト課題決定	プロジェクト課題 進行計画をWEBコンテンツとして配信、プロジェクト終了まで継続	<input type="checkbox"/>

第18回	グループワーク：プロジェクト課題	プロジェクト課題 情報収集、事前調査等、制作準備	<input type="checkbox"/>
第19回	グループワーク：プロジェクト課題	プロジェクト課題 情報収集、事前調査等、制作準備、プロジェクト実施日程調整	<input type="checkbox"/>
第20回	グループワーク：プロジェクト課題	プロジェクト課題 コンテンツ制作進行、運営準備、機材準備	<input type="checkbox"/>
第21回	グループワーク：プロジェクト課題	プロジェクト課題 コンテンツ制作進行、運営準備、機材準備	<input type="checkbox"/>
第22回	グループワーク：プロジェクト課題	プロジェクト課題 コンテンツ制作進行、運営準備、機材準備、事前広報手配	<input type="checkbox"/>
第23回	グループワーク：プロジェクト課題	プロジェクト課題 コンテンツ制作進行、運営準備、機材準備、事前広報手配	<input type="checkbox"/>
第24回	グループワーク：プロジェクト課題	プロジェクト課題 コンテンツ制作進行、運営準備、機材手配、事前広報手配	<input type="checkbox"/>
第25回	グループワーク：プロジェクト課題	プロジェクト課題 コンテンツ制作進行、運営準備、機材設営、事前広報手配 リハーサル実施	<input type="checkbox"/>
第26回	グループワーク：プロジェクト課題	プロジェクト課題 コンテンツ制作進行、運営準備、機材設営、直前広報の実施 リハーサル実施、リハーサル記録配信	<input type="checkbox"/>
第27回	グループワーク：プロジェクト課題	プロジェクト課題 プロジェクト本番運営、実施、本番記録配信	<input type="checkbox"/>
第28回	グループワーク：プロジェクト課題	プロジェクト課題 プロジェクト撤収、記録配信	<input type="checkbox"/>
第29回	プロジェクト記録編集	映像、冊子、ポスター等の記録コンテンツ制作	<input type="checkbox"/>
第30回	プロジェクト全体と個人の役割を振り返る	個人レポート作成	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業時間外のフィールドワーク、現調、他機関とのミーティング、プレゼンテーションに備え、各回4時間程度の自主作業が必要となります。時間外活動が多く発生するため、スケジュール管理が求められます。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

プロジェクトは随時進行状況が変化します。担当教員と履修メンバーはオンラインで資料を共有し頻繁な連絡を可能とします。また、全員のコミュニケーションを密にしてプロジェクトの進行をすることが、より実践的な業務遂行の学習機会となります。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
主体性	◆ 2019全学共通DP3	事例分析や企画立案に関するフレームワークを実際のプロジェクトに活用することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

プロジェクト課題の設定とその実施過程、実現したクオリティなどを評価します

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じ配布します	
2		

3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		